



高橋あきら 後援会だより

令和6年4月 第4号

発行：高橋あきら後援会
後援会：日立市河原子町1-1-1
電話：0294-33-1273
FAX：0294-32-3620

令和6年 第1回日立市議会定例会を開催

3月6日(水)から26日(火)までの21日間の会期日程で、定例会が開催されました。

本定例会の中で提出された議案等は計43件であり、それぞれ所管する事項毎に各委員会へゆだねられ、慎重に審査・調査を行いました。

その後、本会議の中で、各委員長より報告があり、議会としての採決の結果、全議案とも原案可決ならびに原案承認となりました。

議案の内訳		件数[件]
1	令和6年度当初予算	8
2	令和5年度補正予算	5
3	条例関係	12
4	条例関係	3
5	その他(専決処分など)	9
6	報告	6

令和6年度当初予算の概要 1,256.1億円(前年度比で+34.2億円)

原案
可決

【予算編成の柱】

- ①安全・安心のまちづくり
- ②地方創生・人口減少対策
- ③都市力の向上
- ④持続可能なまちづくり

【予算編成の基本方針】

- ◆豪雨災害をふまえた「安全対策」の検証と災害復旧・防災対策関連予算を最優先に必要な対策を講ずる
- ◆まちづくりの羅針盤「前期基本計画」の中間年度であり、計画に基づく施策の進捗確認と重要施策の着実な推進

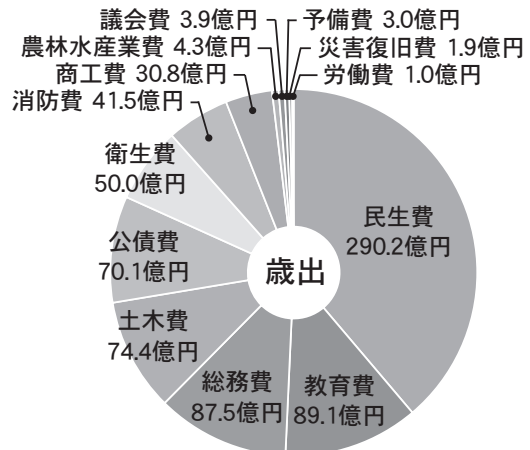
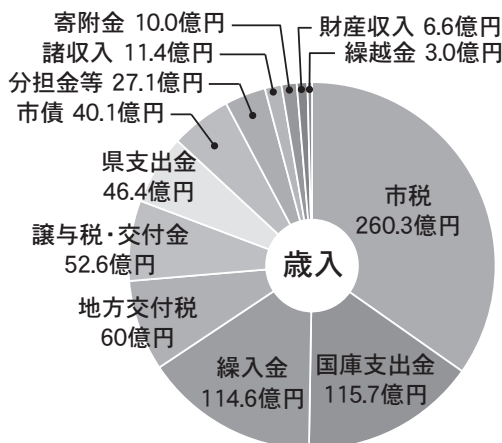
事業項目	予算【億円】	前年度比	
		増減額【億円】	増減率【%】
一般会計	747.8	23.6	3.3
特別会計	508.3	10.6	2.1
合計	1256.1	34.2	2.8

【予算編成の考え方】

基本方針をふまえ、徹底した「事業の選択と集中」による予算編成の実施

- ▶昨年度の「災害復旧経費」は、企業会計を含め71億円の予算措置を行った。今後の安全対策費を含めると、総額は100億円超の見通し(市の実質的負担は約4割)

一般会計における歳入・歳出の概要(747.8億円…過去3番目の予算規模)



一般会計予算は、前年度比23.6億円増となりました。予算増の主な内容は、運動公園野球場再整備事業や北部消防署庁舎整備事業、私立認定こども園整備等の大型事業に伴うものであり、歳出にお

ける民生費や消防費、教育費が増加しています。一方で、これらの事業は、国や県の補助、市債発行により進められることから、歳入における国庫・県支出金や市債が増加しています。

令和6年度の主な事業

安全安心のまちづくり

1. 北部消防署庁舎整備【7億9,307万円】

北部地区の防災拠点整備を図るため、北部消防署(昭和51年建設)の建て替えを実施
※令和6～7年度継続費 総額16億1,317万円



イメージ図

2. 災害危険箇所Webカメラ整備【459万円】

【新規】

台風13号により被害があった河川等を監視する定点カメラを設置し、リアルタイム映像を災害対策本部で共有、同映像をWeb上に公開



イメージ図【参考】大分市Webカメラ

3. 道路冠水対策事業【1,000万円】

【新規】

市内の道路冠水状況を把握し、必要な側溝改修等を集中的に実施することで冠水被害を軽減

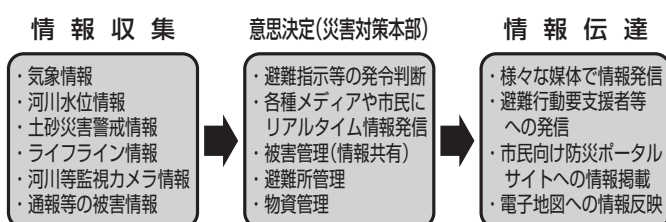
4. 本庁舎災害復旧事業【1億4,598万円】

- ①浸水対策に関する在り方検討ワーキング開催
 - ②地下進入路上屋整備実施設計(浸水防止対策)
 - ③免震装置復旧工事(オイルダンパー4基復旧工事)
- ※令和6～7年度継続費 総額8,630万円

5. 総合防災情報システム導入【9,900万円】

【新規】

災害時の被害情報等をリアルタイムで一元管理し、避難指示等の災害情報について、各種メディアを通じ広く配信可能なシステムの導入



6. 避難所等の環境整備【2,669万円】

- ①スポットクーラーの整備(熱中症対策)
- ②防災備蓄倉庫搬入路補修工事(20ヶ所)
- ③Web版ハザードマップの改修

7. 土のうステーション整備【660万円】

【新規】

集中豪雨や台風時に、市民がいつでも土のうを持ち出せるよう土のうステーションを整備(支所・消防署等15ヶ所)



地方創生・人口減少対策

1. 学校給食費の無償化【5億3,600万円】

小・中学校等における給食費の無償化

【新規】

アレルギーで弁当を持参する児童生徒の保護者に対し、給食費相当額を助成



2. ひたちマイホーム取得助成事業【6,083万円】

市内に住宅を取得した子育て・若年夫婦世帯等を対象に、住宅取得費用の一部を補助(最大71.5万円)

【拡充】

- ・若年夫婦世帯の年齢要件を44歳まで引き上げ
- ・44歳以下の単身世帯も対象に追加

3. 新入学児童用ランドセル購入事業【1,962万円】

【拡充】

- ・ジェンダー平等の考え方からキャメル色へ変更
- ・タブレット(全児童配布)収納ポケット有
- ・小物用のインナーポケット有
- ・背面や肩のクッション材増
- ・全方向の反射材有

※令和7年4月入学児童から贈呈



4. 山側住宅団地住み替え促進事業【2,780万円】

山側住宅団地に住宅を取得・賃借した子育て・若年夫婦世帯等を対象に、要した費用の一部を補助(最大111.5万円)

【拡充】

- ・若年夫婦世帯の年齢要件を44歳まで引き上げ
- ・44歳以下の単身世帯も対象に追加

5. ひたちエコみらい住宅助成事業【2,870万円】

【新規】

市内に住宅(長期優良住宅等)を取得した子育て世帯等に対する支援(10万円/世帯)

※国の補助やひたちマイホーム取得助成と併用可

6. 中小企業活性化と人材確保支援【5,326万円】

- ①高校等新卒者に対する就職祝金支給(30万円/人)
- ②市内在住で29歳以下の従業員に住宅手当を支給

する中小企業への補助(上限24万円/社)

③合同企業説明会の開催

7. 奨学金制度拡充事業、奨学生医療・介護・福祉職就業支援事業【2,796万円】

- ・日立市に定住する奨学生に対し、奨学金返還額の50%相当額を補助
- ・医療・介護・福祉分野資格を取得し、市内に就業した場合は、さらに50%相当額を補助

都市力の向上

1. 常陸多賀駅周辺地区整備事業【1億5,735万円】

- ①仮説計画設計、西口空間再編デザイン
- ②南側アクセス道路用地取得、物件移転補償
- ③東口広場物件等補償調査
- ④債務負担行為設定(用地取得4億9,900万円、JR物件移転補償9,880万円)

項目/年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
自由通路 駅舎等	JR協議・調整など					
	基本・実施設計					
	鉄道施設支障物移転					
					工事	
道路・ 広場等	測量調査					
	詳細設計					
	用地取得・物件移転					
					工事	

2. 共創プロジェクト推進事業

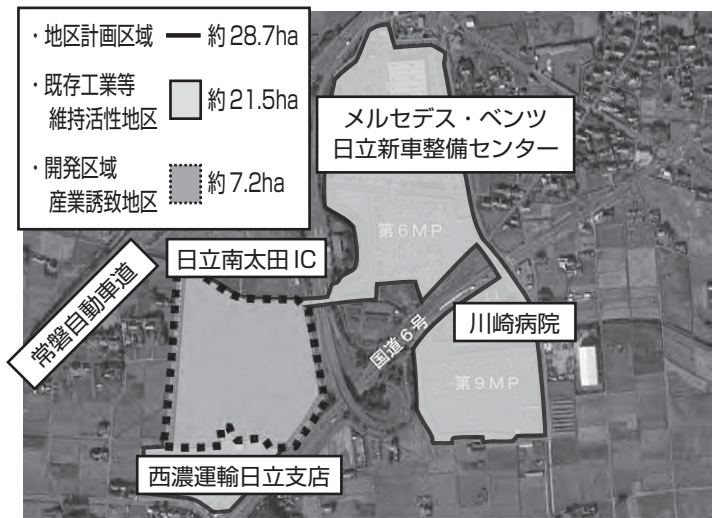
(公共交通のスマート化)【1,991万円】

【新規】

次世代モビリティの利活用に関する実証実験の検討等

3. 産業団地整備事業【1,204万円】

- ①日立南太田IC周辺地区における産業団地の整備に向けた補償算定等
- ②債務負担行為設定(用地取得8億2,970万)



4. 横断歩道橋改修事業【2億2,031万円】

- ①エスカルロード修繕設計、連絡階段設置設計等
 - ②日立駅東跨線人道橋撤去委託
- ※令和5～8年度継続費 総額6億1,620万円

持続可能なまちづくり

1. ひたちシーサイドマラソン開催【1億円】

【新規】

本市初のフルマラソン大会を開催
 ※令和6年11月17日(日)開催予定



▲コース詳細

2. 共創プロジェクト推進事業

(デジタル医療・介護)【825万円】

【新規】

デジタルを活用した地域包括ケアシステムの構築検討

3. 共創プロジェクト推進事業

(グリーン産業都市)【1,000万円】

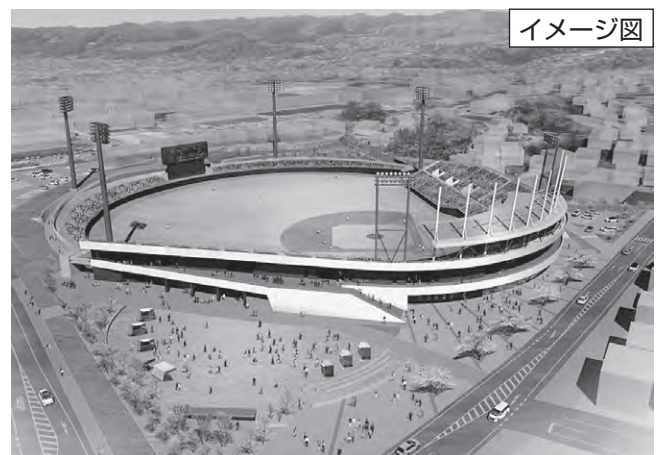
【新規】

特定エリアの事業者や公共施設間において、平日・休日や昼夜電力需要差に着目した地域内再生可能エネルギー融通実現の可能性調査・検討

4. 運動公園野球場の再整備【17億3,492万円】

老朽化した野球場の再整備

※令和5～7年度継続費 総額52億406万円





トピックス

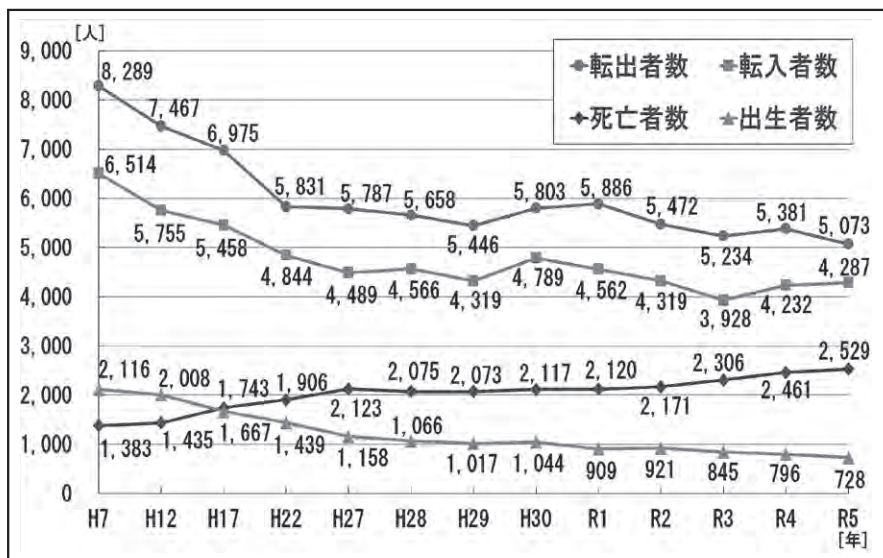
本市の将来推計人口が公表 令和32年には約10.4万人に

昨年12月22日、国立社会保障・人口問題研究所より、令和2年の国勢調査を基とした令和32年(2050年)までの30年間について、「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」が公表されました。

その中で本市においては、令和2年比で令和32年に総人口が約10.4万人まで減少し、年少人口が約1/3に減少、加えて生産年齢人口が約半分に減少することが推計されています。

本市の将来推計人口 【単位：人】

人口区分	年度	令和2年 (全体の割合)	令和32年 (全体の割合)	増減数 (増減率)
総人口		174,508	104,391	▲70,117 (▲40.2%)
区分	年少人口 (0～14歳)	17,592 (10.1%)	6,537 (6.3%)	▲11,055 (▲62.8%)
	生産年齢人口 (15～64歳)	99,512 (57.0%)	46,985 (45.8%)	▲52,527 (▲52.8%)
	老年人口 (65歳以上)	57,404 (32.9%)	50,869 (48.7%)	▲6,535 (▲11.4%)



▲本市の人口動態

一方で、本市における人口動態(社会動態・自然動態)の推移について、近年の社会増減数は、転出超過数が1,000人前後で推移していましたが、令和5年は786人と減少し、自然増減数は、出生者数減少と死亡者数増加傾向により年々減少数が拡大している状況にあります。

現在、本市においては、様々な移住・定住政策や子育て世帯への政策を行っていますが、人口減少に歯止めがかからない状況であり、さらなる人口減少対策を早急に進めなくてはならないものと考えことから、引き続き行政に対する提言を行っていきます。

コミュニティ通貨アプリ「まちのコイン」が利用開始！

本市において、4月16日(火)よりコミュニティ通貨アプリ「まちのコイン」(スマートフォンアプリ)の利用が開始しました。

本取組は、各コミュニティ活動への参加をはじめ、市内商業施設や飲食店でSDGsにつながることを行うことで、日立のコイン「タッチ」を貰うことができ、そのコインを使って市内の飲食店等でちょっとしたうれしいサービスや特別な体験等を受けることができるものになります。

地域や人とのつながりを生み、本市のにぎわいに寄与する取組であると考えますので、ぜひご利用ください。



ダウンロード
紹介動画
店舗

編集後記

昨年春の市議会議員選挙から早1年が経過いたしました。振り返ってみますと、一つひとつの活動を通して、多くの学びや反省がありました。初心を忘れず、2年目以降も皆さまと歩んでまいります。高橋あきら

もらう体験 ユーザーがタッチを貯める(もらう)	あげる体験 ユーザーがタッチを使う(あげる)
 日立をきれいにしてくれてありがとう ゴミ拾いに参加してくれたら ◎ +500 もらう	 日立の魅力を教えてくれてありがとう 絶景の特等席に座れます ◎ -500 あげる
 資源を節約してくれてありがとう エコパックを持参してくれたら ◎ +100 もらう	 日立の穴場を教えてくれてありがとう 地元ならではの店を案内します ◎ -100 あげる
 万が一に備えてくれてありがとう 防災訓練に参加してくれたら ◎ +500 もらう	 日立のやさしいお店を教えてくれてありがとう ホルモンのおいしい焼き方を教えます ◎ -100 あげる
 日立と一緒に盛り上げてくれてありがとう イベントで準備のお手伝いしてくれたら ◎ +300 もらう	 日立の特別な時間をありがとう 人気イベントに優先参加できます ◎ -500 あげる